

〔No.26〕 スチール・ベルト式無断変速機(CVT)に関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) 油圧制御機構のコントロール・バルブにおいて、プライマリ・バルブが変速制御を行い、セカンダリ・バルブがライン・プレッシャの制御を行う。
- (2) プーリとこれに挟まれるスチール・ブロックは、お互いに良く滑った方が引っ張り作用が大きくなるので確実に動力を伝えることができる。
- (3) 変速比はプーリの溝幅によって変化するが、セカンダリ・プーリに比べてプライマリ・プーリの溝幅が広いときがロー側で、狭いときがオーバドライブ側である。
- (4) リバース・インヒビット制御とは、前進走行中に設定車速以上で誤ってリバースにシフトした場合、駆動力がプライマリ・プーリに伝わらないようにするものである。